



**ロータリー：
変化をもたらす**

2017-2018年度 国際ロータリーのテーマ

会長 高橋利光
幹事 山田正
会報 鈴木彦太 及川勝永
後藤益美 森田峯男

例会場 ホテルサンシャイン佐沼 ☎22-8180 FAX22-0327
例会日 毎週木曜日 12:30~13:30
事務所 ホテルサンシャイン佐沼 ☎22-8180 FAX22-0327

第2636回例会 2018. 3. 8 No.34

本日の出席率

・本日の出席率 83.9%

ニコニコボックス

- ・高橋利光会長 本日のゲストスピーカーをお迎えしております。スピーチに期待申し上げます。
- ・佐々木淳会員 本日はスピーチの当番です。私の代りにゲストスピーカーをお願い致しました。よろしくお祈り致します。
- ・鈴木彦太会員 佐々木淳会員、スピーチ楽しみにご期待申し上げます。
- ・布施孝之会員 台北西門RC訪問の皆さん、ご苦労様です。友好親善のお役目を果して下さい。
- ・村上武彦会員 本日のスピーチに期待して。
- ・飯塚仁哉会員 佐々木淳会員、男の顔は広告塔です。大いに宣伝して売り出して下さい。
- ・佐藤幸一会員 佐々木淳会員のスピーチにご期待いたします。
- ・八谷郁夫会員 台北訪問の皆様ご苦労様です。よろしくお伝え下さい。
- ・高田次雄会員 親善大使として、台北西門扶輪社41周年記念式典に出席されます7名の皆さん、交流を一層深め楽しんで来て下さい。ご安全を祈っております。佐々木淳会員スピーチご苦労様です。
- ・猪股育夫会員 訪台団の皆様の無事をご祈念します。佐々木淳会員のスピーチに期待して。
- ・菅原文之会員 佐々木淳会員のスピーチに期待して。訪台団の皆様道中気をつけて、成功を祈っております。
- ・佐藤静市会員 佐々木淳会員のスピーチ楽しみに聞かせていただきます。
- ・菅原慶一会員 佐々木淳会員のスピーチに期待して。
- ・伊藤幸子会員 本日のスピーチに期待しています。
- ・山田正幹事以下 佐々木淳会員のスピーチに期待。
佐々木崇会員 佐藤敬喜会員 千葉吉男会員

氏家良典会員 菅野幸一郎会員 山田直志会員
遠藤光則会員 佐々木源悦会員 岩淵正彦会員
熊谷敏明会員 布施孝尚会員 小野寺伸浩会員
富士原裕子会員 武川毅会員 及川昭宏会員
岩淵栄市会員 佐藤早智子会員 及川富男会員
大畑好司会員 加藤亮会員 千葉正宏会員
以上、ありがとうございました。

会長要件 高橋利光会長

今月は「水と衛生月間」です。
私たちの住む日本では、どこに行っても安全できれいな水を飲むことができます。蛇口をひねると、いつでも好きなだけ美味しい水が手に入ります。水は生活をしていく上で極めて重要で必要不可欠だということは、頭でわかっていますが、ややもすればこの恵まれた環境におぼれて忘れがちです。
世界中には、水環境が劣悪なため不衛生な地域に住まざるをえない人々が沢山います。5歳未満の乳幼児死亡の原因は、エイズやマラリア、はしかではなく、実は汚染された水による下痢疾患なのです。
不衛生が原因で命を落とす子供は、20秒に1人の割合です。世界人口70億人のうち、37%にあたる26億人は、基本的な衛生施設を利用できません。また、20%にあたる14億人が1日1ドル25セント以下で生活しています。
水や衛生の問題が解決されれば、長時間かけて水を汲みに行く必要がなくなります。安心して学校に通えるようになります。下痢で学校を欠席する子供の数が減少します。衛生状態が改善されれば、労働者の生産性が向上し、医療費が削減され、観光業が発展することによって、途上国で年間380億ドルの経済効果が得られると推測されています。
地域のリーダーとして、また国際人として、世界の現状を直視し、水問題の解決や衛生状態改善のために、一歩を踏み出したいものです。
機会があれば「水の衛生」に関するロータリーの活動に触れてみたいと思います。

幹事報告 山田正幹事

- ・ガバナー事務所より
ロータリー・リーダーシップ研究会パートⅢの案内
日時 3月31日(土) 9:00~16:45
会場 アイーナ(盛岡)
参加費 2,500円
- ・古川RCより、創立60周年記念式典の案内が届く
日時 5月19日(土) 15:00~18:00
場所 芙蓉閣
登録料 10,000円
- ・「ザ・ロータリアン」誌が届く

壮行式 (西門RC創立41周年記念式典に出席)

- ・加藤亮団長あいさつ
台北西門ロータリークラブ創立記念式典出席のため7名で行って参ります。3月11日~3月14日の日程です。西門RCの方々より友好を深めて次につなげていくことができると考えております。ただ今は皆さんの御饒別をいただき、ありがとうございます。
(出席者)
高橋利光会長 高橋幸子夫人 佐藤幸一会員
岩淵正彦会員 太田陽平会員 大畑好司会員
加藤亮会員



訪台団のみなさん

今週のスピーチ (担当: 佐々木淳会員)

「ドローンについて」
ゲストスピーカー
(株)SWITCH (スイッチ)
テクニカルマネージャ 南部雅宣様
テクニカルディレクター 薦田大典様
昨年5月に5名で会社を立ち上げました。まだ半年しか経っていない新しい会社ですが、よろしくお祈り申し上げます。
当社は、ドローンを使ってサービスを提供する会社

です。設立の目的は、今後ドローンによって生活スタイルが変化すると予想される中で、その可能性を追求して新しい事業を展開させていこうということです。
その中には、農業、測量、物資輸送、太陽光発電の設備点検、橋梁、トンネル等の点検、海底調査、様々な用途が考えられます。登米市に目指した事業として、農業に関する農薬散布や育成監視、太陽光発電の設備点検に重きをおいて今後事業展開をさせていきたいと考えております。現在には主に空撮の提案をさせていただいております。映像の提案としては、ご家族や幼稚園、学校関係の集合写真や、結婚の記念式典の撮影、プロモーションの映像や観光地のPR映像、企業PRの社屋の撮影、ホームページやパンフレットへの掲載物、商業施設PR、不動産PRの販売促進用写真、イベント等のPR写真等を取り扱っております。

ゲストスピーカーの南部雅宣様、薦田大典様

空撮に関してのご依頼の流れは、お客様から撮影希望日や場所、そしてどのような撮影をするのか、目的等を確認いたします。撮影はお客様との打ち合せの内容に沿って致します。
ドローンの操縦には免許は必要ありません。誰でもドローンを飛ばすことが出来ます。しかし、航空法や電波法が色々と絡んでまいります。200g以上の機体に対しては国土交通省への申請が必要になってきます。我が社では、民間団体の資格を得ております。無人航空機の飛行に関わる許可をいただいておりますので、全国の地域でドローン飛行をさせることが出来ます。しかし、イベント等で使用する場合は別扱いになります。

皆様もご記憶にあると思いますが、イベントでのドローンの事故が多発しました。そのため色々な規制が出てまいりました。イベントで使用する場合は、別途国土交通省に申し出、各自治体、警察、各団体の方へ手続を行ってから使用することになっております。こうしたことの代行も我が社で行っております。

パイロット以外に、安全運航管理者、第一級陸上特殊無線技士の資格者が在籍しておりますので、安心安全でご依頼いただけたらと思います。

当社が一番気をつけている点は、静止画、動画の安全に注意していることです。ドローンの事故発生の一因は、飛行させる側のモラルにあると考えております。周辺の環境に配慮して撮影することが大切であると思います。

— 以下、紙面の都合上割愛させていただきます。



出席会員、ドローンで撮影